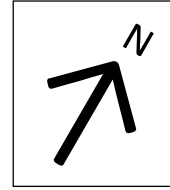


# 空地等周辺状況図(例)

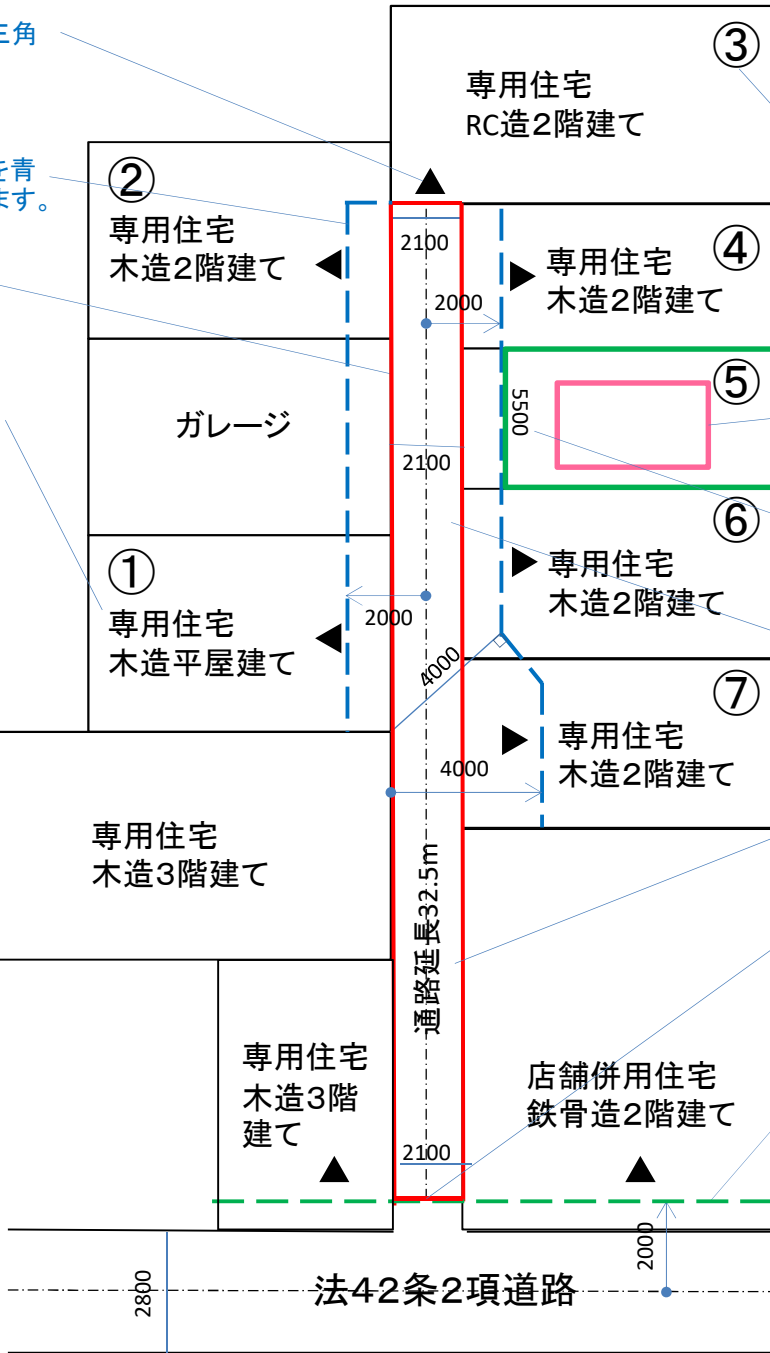
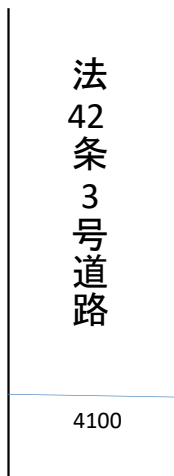


□ 玄関に黒色で三角を記入します。

□ 通路の後退線を青色の破線で記入します。

□ 空地部分を赤色で着色します。

□ 通路に接する建物の用途、構造及び規模を記入します。



□ 通路のみに接する建物に通し番号をふります。

□ 申請地を緑色で着色します。

□ 申請建物を桃色で着色します。

□ 通路と敷地が接する長さを示します。

□ 通路の代表的な位置(入口付近、申請地付近、突当り付近等)の通路幅員を示します。

□ 通路の延長を記載します。

□ 例の場合、通路延長の起点は2項道路の後退線との交点です。

□ 通路の接する道路が2項道路の場合は、道路後退線を緑色の破線で記入します。

法42条3号道路

4100

法42条2項道路

2800

□ 凡例を記載してください。

審査会資料として使用しますので、記載の仕方を統一させていただいています。ご協力をお願いします。

□ 設計者の氏名押印のあるものとないもの2種類提出してください。

凡例	
	空地を示す
	申請地を示す
	申請建物を示す
	通路後退線を示す
	道路後退線を示す
	道路及び通路中心線を示す